

はじめて学ぶ

多様性の理解と関わり方

と き 2025年 10月 27日 (月) (1日コース 10:00～17:00)

ところ オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

- ✓ 発達障害の社員を迎える管理職や育成担当者
- ✓ 発達障害や働きづらさを抱える社員を部下に持つ方
- ✓ メンタル不調者に対する対応力を高めたい方
- ✓ 発達障害の特性・対応策を具体的に学びたい方
- ✓ ダイバーシティの推進役の方

本研修のねらい

発達障害は見た目ではわかりにくく、それぞれの様相が異なるため、障害の正しい理解が必要です。メンタル不全やトラブル(人間関係)の背景に発達障害が潜んでいるにも関わらず、周囲の知識不足や適切な関わり方ができないため良くない状況へと進んでしまう可能性もあるようです。2018年4月からの精神障害者雇用義務化に伴い、発達障害や働きづらさを抱える社員の方々とともに働く機会がこれまでよりも増える可能性も考えられます。発達障害を持つ方は、強みを的確に理解することで、ご自身の力を大きく発揮することが知られています。強みを生かした仕事づくり、働きやすい職場づくりは、発達障害の方が活躍できる場となるだけでなく、企業力の向上にも結びつきます。

本研修のポイント



- 発達障害の理解を深めることができる
- 発達障害の対応策がわかる
- 企業としてのよい取り組みがわかる

DSM-5:神経発達症という1グループ



研修内で使用するスライド例

研修プログラム

0.多様性を考える

1.発達障害について理解する

- (1)発達障害の最新動向
- (2)大人の発達障害
- (3)ASD、ADHDの特性とその対応策

2.職場と発達障害

- (1)グレーゾーンの存在
- (2)発達障害の強みを職場に活かす
- (3)望ましい支援のあり方

3.職場で生じしやすい課題について考える

- (1)職場で生じしやすい課題
- (2)グレーゾーン特有の課題
- (3)事例検討
 - ①本人の困難さが大きいケース
 - ②周囲の困難さが大きいケース
 - ③本人や周囲が発達障害を誤認しているケース

4.誰もが働きやすい職場に向けて

- (1)発達障害の有無に関係なく誰にでも…
- (2)発達障害の理解を通じた働きやすい職場づくりとは

5.質疑応答

はじめて学ぶ多様性の理解と関わり方

様相が異なるため、働きやすい職場をつくることが求められています。

◆発達障害の特性・対応策について理解を深めることでダイバーシティの推進に役立ちます。

- ☒ 発達障害や働きづらさを抱える社員の方々とともに働く機会がある。
- ☒ 管理職として発達障害について知る必要がある。
- ☒ 会社の戦略として発達障害を抱える方の強みを生かした仕事づくりに取り組みたい。
- ☒ 発達障害のある社員の職場での受入準備と育成方法について理解を深めたい。

- ① 発達障害を知る。
- ② ASD※¹やADHD※²を持つ方に対して配慮すべき対応を理解する。
- ③ 自組織で可能な支援の実践について具体的なイメージを持つことができる。

※1 ASD:自閉スペクトラム症 ※2 ADHD:注意欠如・多動症

講

師

名城大学 人間学部 人間学研究科 教授 原田 知佳 氏

名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻修了、博士(心理学)取得。日本学術振興会特別研究員PD、名古屋大学博士研究員を経て現職。日本心理学会、社会心理学会、産業・組織心理学会、教育心理学会、発達心理学会などに所属。研究テーマは自己制御・セルフコントロールであり、「自己制御教育プログラムの開発と効果検証」「システム論で捉える組織内のASD者への支援的アプローチ」というテーマで、科学研究費補助金を受け、研究を進めている。著書(共著)に「非認知能力:概念・測定と教育の可能性」「感情制御ハンドブック」、論文に「社会性と集団パフォーマンス:他者の感情理解と自己制御に着目したマルチレベル分析による検討(社会心理学研究, 2019)」など。

株式会社名古屋EAPセンター 取締役 安田 淑恵 氏

公社秘書・広告代理店企画職・企業の管理職(衛生管理/健康管理部門)を経て現職。名古屋を含む東海地方・関東・関西においてメンタルヘルス(予防)・コミュニケーション・キャリアデザイン など勤労者の成長・支援に関する企業内研修講師、複数大学の非常勤講師、大手メーカーや学校臨床などの臨床活動を行いながら、生涯研究課題である勤労者のメンタルヘルス不調の予防と勤労者のコミュニケーションに関する研究に取り組んでいる。名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程修了 後期課程単位取得満期退学 臨床心理士 キャリア・コンサルタント 公認心理師 産業カウンセラー 保育士

専門: 産業組織心理学・メンタルヘルス(予防)・組織コミュニケーション・生涯キャリアデザイン 学会: 日本臨床心理学会 家族心理学会 産業組織心理学会 日本コミュニケーション学会 所属

活動: 日本アサーション協会事務局 ゲシュタルト・名古屋主宰 名古屋認知行動療法研究会代表 名古屋市SC

はじめて学ぶ多様性の理解と関わり方(10/27) 参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様)	【中産連会員】36,300円(消費税込) 【中産連会員外】41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用は断ります。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)………受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL FAX

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 □ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外	